

# 事業計画書

令和5年度

施設名 中山地区センター

指定管理者 一般社団法人緑区区民利用施設協会

## 1 施設管理に関する基本方針

### (1) 施設の管理運営について

- ① 基本理念について
- ② 予算の執行について
- ③ サービスのあり方について

### (2) 施設の管理運営に対するニーズ等の把握について

- ① 地域の特徴のとらえ方と運営への反映の考え方
- ② 地域ニーズや利用者ニーズのとらえ方と運営への反映の考え方
- ③ 併設施設、他施設、地域活動をする団体、との連携

### (3) 施設でのサービスの提供に対する考え方について

- ① サービス提供に関する基本的な考え方
- ② 施設の利用に関する取扱いについて
- ③ 活動の場を必要とする個人や団体に対する相談、調整、助言等について
- ④ ご意見、苦情及び情報公開の取扱いについて

### (4) 施設の経営に関する考え方について

- ① 本年度の経営に関する基本方針について
- ② 効率的な運営、経費節減のための具体的な計画について
- ③ 横浜市の環境対策に対する取組みについて

### (5) 職員体制・情報保持等の考え方について

- ① 職員の配置及び採用について
- ② 職員の研修計画について
- ③ 個人情報保護の措置について

### (6) 緊急時対策について

- ① 防犯、防災の対応について
- ② その他緊急時の対応について

### (7) 施設の保全について

- ① 建物・設備等の保守・点検について
- ② 清掃業務について
- ③ 植栽・樹木の維持管理について

## 2 自主事業に関すること

### (1) 自主事業計画に対する基本的な考え方

- ① 自主事業について
- ② 自主事業の運営方法について
- ③ PRの強化について

## 3 基本協定書等に定めた目標達成に向けた取り組みについて

- (1) 稼働率向上に向けた取り組みについて
- (2) 利用料金収入増に向けた取り組みについて
- (3) 幅広い年齢層を対象とした自主事業の展開に向けた取り組みについて
- (4) その他、提案書提案内容達成に向けた取り組みについて

## 1 施設管理に関する基本方針

### (1) 施設の管理運営について

- ① 基本理念について
- ② 予算の執行について
- ③ サービスのあり方について

#### ①基本理念について

緑区区民利用施設協会は、平成7年に設立、平成28年度から一般社団法人として「区民利用施設（地区センター、コミュニティハウス、スポーツ会館）の管理運営及び区民が参加する活動への支援等」を行い、区民を主体とした活動とふれあいのある地域社会の実現に貢献しています。

中山地区センターの管理運営にあたっては、この理念を基本に、関係法令・条例等を始め、地区センター利用要綱、提案書、事業計画書、中山地区センター運営方針（下記）等に基づき、公平公正な管理運営を行います。又、利用者からのニーズを踏まえて、文化活動・スポーツ活動など「地域に根ざし、区民に親しまれ、使いやすい施設」の実現を目指しています。

#### ②予算の執行について

- ・エネルギー価格の上昇で厳しさを増す財政状況の中、施設の老朽化による維持修繕も必要となっており、自販機収入などを積み重ね、経費節減に努め、利用者サービスを持続します。
- ・経費の執行にあたっては、区民に親しまれる事業など、ニーズを踏まえ優先的に、リーズナブルな効果をあげるよう努めます。

#### ③サービスのあり方について

- ・「センター委員会」「利用者会議」「利用者意見箱」等により地域の力や知恵を反映し、職員意識やスキルを向上させ、安心・安全な管理運営に努めます。
- ・スタッフ対応がセンター運営の要と考え、日常のOJTや研修会等を通じ人材育成に努めます。
- ・平成31年度に導入したインターネット予約システムを活用、利用者の利便性を図ります。
- ・「広報よこはま」、ホームページ、毎月発行する「地区センターだより」、館内外への掲示板で、運営・事業PRを行います。ホームページで、利用者に地区センターの自主事業を紹介します。

#### <中山地区センター運営方針>

- 1 笑顔と声かけで利用者をお迎えし、心安らぐ場を提供します。
- 2 たくさんの人々が訪れ、世代間交流が生れる事業・支援を行います。
- 3 公平な対応で接し、「もったいない」の気持ちで経費の節減に努めます。
- 4 「ハーモニーみどり」の一施設として、施設間の連携を密にした運営を目指します。

## 1 施設管理に関する基本方針

### (2) 施設の管理運営に対するニーズ等の把握について

- ① 地域の特徴のとらえ方と運営への反映の考え方
- ② 地域ニーズや利用者ニーズのとらえ方と運営への反映の考え方
- ③ 併設施設、他施設、地域活動をする団体、との連携

#### ①地域の特徴のとらえ方と運営の考え方

・中山地区センターの周辺は、JR 中山駅を基点に商業施設や新興住宅地、小中高校があり、昔からの地元住民と、住宅開発の後に住み始めた住民が混在しています。

・利用圏は、新治中部地区連合、山下地区連合で、利便性の良さから近隣にある会社や工場などに勤務する人々から子育て中の若い世代、子どもから高齢者まで、幅広い世代の交流の場となっています。

・子どもから高齢者まで、誰でも気軽に利用できる施設運営と自主事業を行い、多様な交流と活動の場を提供していきます。

・子育て世代や保護者への支援として、近隣の小中学校と連携し、マナーや学力の向上に貢献していきます。

#### ②地域ニーズや利用者ニーズのとらえ方と運営への反映の考え方

・センター委員会や利用者会議を開催するほか、利用者意見箱の常設、自主事業終了後にアンケートを行うなど、積極的に地域や利用者の声を把握し、運営に反映させていきます。

・これまで人気のあった事業は繰り返し開催するとともに、新たな企画や「ハーモニーみどりふれあいまつり」の開催などニーズに応じていきます。

・日常から、利用者と気軽にコミュニケーションをとる中で、利用者ニーズの把握に努めます。

#### ③併設施設、他施設、地域活動する団体、との連携

・複合施設内4施設とは、各施設目的の達成や「ハーモニーみどり」の安全な管理運営の面から、月1回の施設長会で、連携を深め、ケアプラザと共催事業を行うなど交流に努めます。

・区内6つのコミュニティハウス・十日市場スポーツ会館との連携を密にするため、定期的に情報交換を行い、組織内の情報の共有と業務課題の解決に努めます。また、全市的な事務局長および事務局員会議を活用し、情報の収集や業務の改善等に努めます。

・市や区からの委託・依頼等を受けた事業や、健康・福祉・子育て支援・青少年健全育成等、公益上必要と認められる事業には、センターの優先利用や減免などを行っています。また、自主事業終了後に結成された団体には、会員募集や優先利用など、継続的な活動をサポートしていきます。近隣自治会等の地域活動の拠点や集会に活用され、気軽に利用できるよう運営します。

・プレイルームで行う緑区子ども家庭支援課の子育て支援事業へ全面協力をしていきます。

## 1 施設管理に関する基本方針

### (3) 施設でのサービスの提供に対する考え方について

- ① サービス提供に関する基本的な考え方
- ② 施設の利用に関する取扱いについて
- ③ 活動の場を必要とする個人や団体に対する相談、調整、助言等について
- ④ ご意見、苦情及び情報公開の取扱いについて

#### ①サービス提供に関する基本的な考え方

・地域の方々が、また利用したいと思うサービスを提供していきます。新型コロナウイルス感染防止に十分配慮し、消毒液を要所に配置し、利用者の協力を得て消毒に努めます。明るくコミュニケーションを図り、利用しやすい雰囲気、様々な活動や地域交流が生れる場づくりを目指します。

・気軽に参加できるニーズにあった自主事業を企画するとともに、より多くの方々が、参加できるよう広報に努めます。高齢者、子育て世代、子ども達にとって気軽に交流できる「居場所」のような自主事業を企画します。

・受付にはスタッフなど1名を配置し、利用者の立場に立って、公平なサービスの提供を行い、利用受付時や利用の終了時の声かけなど、利用者とのコミュニケーションに努めます。

#### ②施設利用に関する取扱いについて

・条例、利用要綱、マニュアル等に基づき、利用者の立場に立って公平・公正を基本に管理運営します。優先利用や利用料の減免については、公平性を損なわない範囲で弾力的な運用も含め、適正に運用します。

#### ③活動の場を必要とする個人や団体に対する相談、調整、助言等について

・利用方法等について、分かりやすい説明を心掛けます。職員間で情報やノウハウの共有に努め、適切に対応できるよう、コーディネート能力を育成します。

#### ④ご意見、苦情及び情報公開の取扱いについて

・利用者意見箱などのご意見等は、よりよいサービスを提供するため、運営に役立てるとともに、本人回答、館内掲示、各種会議で公表していきます。

・情報公開の取扱いについては、「中山地区センター情報公開規程」に沿って、対応します。

・センター運営の基本となる年度事業計画書及び報告書、自主事業計画書及び報告書を始め、センター委員会、利用者会議等の資料は、窓口で閲覧でき、運営について利用者の理解を得られるよう努めています。

## 1 施設管理に関する基本方針

### (4) 施設の経営に関する考え方について

- ① 本年度の経営に関する基本方針について
- ② 効率的な運営、経費節減のための具体的な計画について
- ③ 横浜市の環境対策に対する取組みについて

#### ①本年度の経営に関する基本方針について

- ・「親しまれ、利用しやすい施設」の実現を目指します。経営にあたって、エネルギー価格の上昇で厳しさを増す財政状況の中、施設の老朽化による維持修繕も必要となっており、自販機収入などを積み重ね、経費節減に努め、利用者サービスを持続します。
- ・経費の執行にあたっては、区民に親しまれる事業など、ニーズを踏まえ優先的に、リーズナブルな効果をあげるよう努めます。
- ・業務の質の向上に努め、快適な施設環境の提供、安全に安心して利用できる万全な危機管理を行います。個人情報保護・金銭執行管理・執務執行管理を適切に行います。職員のコミュニケーションを密にし、サービス向上を図ります。

#### ②効率的な運営、経費節減のための具体的な計画について

- ・費用対効果を常に考え、ICTを活用した効率良い管理とコスト削減に努めます。
- ・インターネット予約を推奨し、部屋の稼働率を高めます。
- ・備品の修繕、スポーツ用具の簡単な手入れなど、館内外の簡易な補修や整備は、スタッフができるだけ自前で行います。
- ・施設のメンテナンス経費について、仕様書や単価のチェック・見直しを行い節減に努めます。
- ・備品の更新にあたっては、リサイクル品や新古品の購入を進めます。
- ・利用者へ節電・節水を呼び掛けるとともに、不要な電気、冷暖房の温度設定や水道の止め忘れなど、館内点検時等にきめ細かくチェックし、無駄を省きます。

#### ③横浜市の環境対策に対する取組みについて

- ・太陽光発電システム設置の趣旨を踏まえ、市施策の実現に努力しています。
- ・センター利用者には、ごみの持ち帰りを徹底するとともに、センターから出るごみは分別を徹底して資源化に努めます。
- ・ペットボトルのふたについては、別途分けて収集し、NPO 法人を通してワクチンなどの購入費用に充てる活動に協力していきます。

# 1 施設管理に関する基本方針

## (5) 職員体制・情報保持等の考え方について

- ① 職員の配置及び採用について
- ② 職員の研修計画について
- ③ 個人情報の保護の措置について

### ①職員の配置及び採用について

・センター長1名、指導員1名、指導員補助2名、コミュニティスタッフ12名、作業スタッフ2名の18名を配置します。センター長か指導員又は指導員補助1名及びスタッフ2名を配置し、円滑に運営しています。

職 種		人数	雇用形態・勤務体制		
センター長		1名	常勤	早番：8:45~16:45	1日2~3名が勤務、4名でローテーション (日祝日は1名で17時15分まで)
指導員		1名		遅番：13:15~21:15	
指導員補助		2名	非常勤	早番：8:45~15:45 遅番：14:15~21:15	
ス タ フ	午前	4名	非常勤	9:00~13:00	1日に2名ずつ勤務、半月ごとにローテーション
	午後	4名		13:00~17:00	
	夜間	4名		17:00~21:00	
	作業	2名		8:00~11:00	1日1名勤務、半月ごとにローテーション

#### <職員の採用>

・センター長には、施設管理・運営や地域活動に精通している者のうち適格者を、指導員や指導員補助、スタッフは、公募により「地域の施設は地域の方々で運営していくこと」を基本に、近隣地域から職務経験・地域活動への理解や適性を考慮して採用します。スタッフは短時間勤務を採用し、より多くの地域の力（女性、シルバー世代含む）を活用することで、豊富な知識や経験を生かします。公募にあたっては、自治会等に情報提供し、周知に努めます。

### ①職員の研修計画について

・施設運営に必要な能力・資質の向上を図るため、業務研修、地域活動研修、防犯研修、消防救助訓練、人権・個人情報保護研修等、施設協会研修計画に沿って実施します。特に、年2回の「ハーモニーみどり合同避難訓練」に参加し、実地対応能力の向上や施設間の連携を強化します。センター長には、地域社会動向や経済情勢など経営判断に資するネットワーク構築、指導員及び指導員補助には、企画力の向上を目指す生涯学習関係の研修など、積極的に参加させます。

### ②個人情報の保護の措置について

・個人情報の取扱いについては、「個人情報の保護に関する法律」、「横浜市個人情報の保護に関する条例」、「個人情報取扱特記事項」、「地区センター等個人情報保護方針」を遵守し、適切に取り扱うよう研修等を通じ、職員に徹底します。センター長を個人情報保護責任者とする個人情報保護体制を確立、取得した個人情報は、条例等に定めている場合以外は開示しません。個人情報漏えい防止には、施錠できる書庫への保管、シュレッダーによる処理、持ち出し禁止・コピー禁止、パソコンの施錠・パスワード設定、記録媒体の施錠管理など、徹底します。

## 1 施設管理に関する基本方針

### (6) 緊急時対策について

- ① 防犯、防災の対応について
- ② その他緊急時の対応について

#### ①防犯、防災の対応について

・安心・安全に利用できる地区センターを目指し、防犯、防災の対応は、センター長を対応責任者とし、各対応マニュアルに基づき、迅速・的確に初動体制をとって対応します。緊急連絡網を作成し、区・関係機関等へ迅速に連絡し、連携します。当協会の「防犯マニュアル」「防災マニュアル」を、機会を捉えてスタッフに確認します。日常点検時に、点検実施表を用いて1日7回以上館内外の確認を行い、防犯防災、事故防止に努めます。閉館時の防犯、防災については、警備会社と契約し万全を期します。万が一、施設で発生した損害賠償等に対応するため、施設賠償責任保険に加入し、対人2億円の補償を確保します。「子ども110番」、「警察官立寄所」など、地域の防犯に積極的に協力していきます。

・防災についてはセンター長を「防火責任者」とし、防災計画を策定、消防署と連携して、避難訓練1回、消防訓練（施設合同）を2回実施します。AEDの取扱い訓練も年1回実施します。区との「災害時における施設利用の協力に関する協定」に基づき、住民の避難場所としての運営を行います。

#### ②その他緊急時の対応について

・館内外で事故等が発生した場合は、速やかに救急救助・警察・区等関係機関へ連絡・報告し、各機関と連携して迅速・適切な緊急対応をします。その際、被害者の応急措置や家族への連絡、付き添い等を適切にできるよう、研修等で職員に徹底します。

・特に、小中学生のトラブルについては、学校との連携を密にし、子どもの健全育成に配慮した対応がとれるよう努めます。27年度から編成した帰宅困難者対応班で、災害時等に迅速に対応します。

## 1 施設管理に関する基本方針

### (7) 施設の保全について

- ① 建物・設備等の保守・点検について
- ② 清掃業務について
- ③ 植栽・樹木の維持管理について

・利用者の方々が、気持ちよく、安心・安全に利用していただけるように、できるところは、自力で行い、資格や専門知識の必要な分野は、専門業者に委託し適正に行います。

#### ①建物・設備等の保守・点検について

・建物内外の損傷状況、エレベーター、自動扉、防災機器、電気・空調設備、給排水、衛生設備などの保守点検は、専門業者に委託し、安全で快適な環境を維持します。不調・不具合が発見された時は、早急に対応します。建物、設備、備品などの日常的な保守管理は、スタッフが効率よく漏れなく確認できるよう点検実施表を用い毎日7回点検を行います。又、室内は利用者の退出後に、その都度設備・備品に異常がないか確認します。

・建物・設備の不具合については、過去の実績も考慮して修理費を確保し、緊急性、優先度の高い順にタイムリーに補修していきます。

#### ②清掃業務について

・毎日の日常清掃は、床・トイレ清掃、拭き掃除など作業スタッフが行います。定期的な清掃は、専門業者に委託して実施します。毎月実施：カーペット清掃、トイレ清掃、隔月実施：床・ワックスかけ、年6回実施：ガラス清掃、年4回実施：換気扇・空調フィルターなど、年2回実施：バルコニー清掃、屋上清掃など

#### ③植栽・樹木の維持管理について

・複合施設内4施設との連携により環境保全と緑化に努め、敷地内の植栽は、適切な時期（年2回）に委託による剪定・消毒を行い、清潔で明るい環境づくりに努めます。

## 2 自主事業に関すること

### (1) 自主事業計画に対する基本的な考え方

- ① 自主事業について
- ② 自主事業の運営方法について
- ③ PRの強化について

#### ①自主事業について

・誰もが気軽に参加できる魅力ある自主事業を企画・実施し、より一層の参加者の増加を目指すとともに、「いきいきと心豊かな生活を送るきっかけづくりや仲間づくり」をコーディネートしていきます。年度当初企画事業に加え、シーズンおりのタイムリーな単発事業を実施するなど、より多くの自主事業の実施に努めます。(令和5年度予定66事業169回実施)

・人気の高い自主事業は内容を工夫しながら継続して開催するなど、リピーターの獲得と稼働率の底上げに努めます。→「手芸(裁縫・クラフトバンド)講座」「生け花・フラワーアレンジメント講座」

・地域住民を対象に、当地区センターを利用している団体の協力を得て、年代各層が参加交流できる場づくりをします。→「ハーモニーみどりふれあいまつり」「ミニまちライブラリー」

・楽しく交流しながら体力・健康づくりをする講座、生活の幅を広げる教室を実施します。→「シニア健康体操」「男性筋トレ講座」「ZUMBA健康体操」「書道講座」

・国際化が進む中、地域の子どもたちに日本の良き伝統文化を広め、国際理解を深めるきっかけづくりを目的とした講座を企画します。→「多文化フェスタ」「ミュージカル入門」「能を楽しむ」「落語演芸会」

・小中学生を対象に、普段経験できないことを体験できる講座や勉強会などを企画・実施していきます。→「子どものアトリエ油絵教室」「夏休み子ども工作教室」「ミュージカル入門」

・スポーツを通じて地域の教育力を高めるため、日々のふれあいを通じて公共施設の利用マナーや他人への思いやりを育みます。→「親子バドミントン教室」

・アンケート結果から、親子一緒に楽しめる講座やミニコンサート、料理教室などバラエティに富んだ事業を実施します。→「小学生・親子クッキング講座」「絵本の読み聞かせ」等

#### ②自主事業の運営方法について

・参加しやすくするために、参加費を安くするとともに、予定数を超えた場合は、新型コロナ感染対策を踏まえたうえで、より多く参加できるよう講座の講師と調整を図ります。自主事業で育った団体には、会員募集や部屋の優先利用などの支援を一定期間続け、継続的な活動を側面からサポートしていきます。各教室、講座の講師には、資格を持つ区内で活躍している人を中心にあて、区内人材の有効活用と経費節減に努めます。自主事業参加者にアンケートを行うなど、検証を行い今後の企画に役立てます。

#### ③PRの強化について

・「広報よこはま」、「地区センターだより」、ホームページに掲載。講座ごとのチラシを作成し毎月センター内に配架、区内連合自治会へのイベント開催チラシ配布、ケーブルテレビやミニコミ誌など各媒体に活動内容をPR、利用を促します。

### 3 基本協定書等に定めた目標達成に向けた取り組みについて

(1) 稼働率向上に向けた取り組みについて

(目標 稼働率57%)

(2) 利用料金収入増に向けた取り組みについて

(目標 利用料金収入 4,000千円)

(3) 幅広い年齢層を対象とした自主事業の展開に向けた取り組みについて

(4) その他、提案書提案内容達成に向けた取り組みについて

(1) 稼働率向上に向けた取り組みについて (目標 稼働率57%)

・コロナ禍の中で高齢者に配慮し、電話受付に変更します。令和元年度から月単位で予約を申し込む方法に切り替え、毎月11日の抽選結果公表後は、できるだけ空き室が出ないように、利用コマ数を無制限にしています。

・自主事業は、ニーズを踏まえた、誰もが気軽に参加できる事業を実施します。

・稼働率の低い部屋(料理室、和室)は、料理の講座「季節の洋菓子作り講座」「小学生・親子クッキング教室」などを実施します。特に、料理室の活用は、会食のみ、あるいは楽器の練習など状況に応じて柔軟に運用するなど稼働率の向上に努めます。

・広報よこはま区版、地区センターだより等の活用のほか、小学校との一層の連携やホームページの情報更新を頻繁に行います。

(2) 利用料金収入増に向けた取り組みについて (目標 4,000千円)

・空き部屋がある場合は時間枠にとらわれず、当日予約で時間貸しを引き続き行い、利用促進・収入増を図ります。料理室の稼働率を高めるため、幅広い年代層が参加できる講座、季節の行事などにちなんだ料理教室を増やします。

(3) 幅広い年齢層を対象とした自主事業の展開に向けた取り組みについて

・子どもから、高齢者まで各年代各層が参加でき、世代間交流もできる、「体力・健康づくり」「生活の幅を広げ豊かにする教室・講座」など実施していきます。

・特に、子ども達には、親子で一緒に楽しめる事業を提供していきます。

(4) その他、提案書提案内容達成に向けた取り組みについて

・地区センターの目標は、職員全員の目標として共有し、「達成するためにはどうしたらよいか、どのような貢献ができるか」をひとり一人が考え行動できるよう、職員意識と組織力を高め、課題解決力の向上に努め、サービスの向上に取り組みます。館内にはボランティアの協力を得て、植物や生け花を飾り、居心地の良い雰囲気づくりに努めています。

# 自主事業計画書

施設名 横浜市中山地区センター

事業名	①募集対象	自主事業予算額					
	②募集人数	総経費	収入		支出		
	③一人当たり参加費		指定管理料 から充当	参加費	講師謝金	材料費	その他
絵本の読み聞かせ 12回(月1日)	未就学児と保護者	24,000	24,000	0	24,000	0	0
	10人						
	0円						
保育相談(区役所と連携) 95回(毎週2日)	未就学児と保護者	0	0	0	0	0	0
	12人						
	無料						
おもちゃ病院 6回(各1日)	未就学児と保護者	35,000	35,000	0	27,000	0	8,000
	18組						
	0円						
落語演芸会 1回	どなたでも	9,000	0	9,000	5,000	1,000	3,000
	30人						
	300円						
演劇講演会 1回	どなたでも	13,000	(4,500)	17,500	5,000	5,000	3,000
	35人						
	500円						
IT講習会 年2回	どなたでも	20,000	0	20,000	10,000	4,000	6,000
	10人						
	1,000円						
子どもの油絵教室 1回(3日)	小学生	60,000	0	60,000	27,000	30,000	3,000
	10人						
	6,000円						
親子バドミントン教室 2回(各5日)	小学生と保護者	129,000	39,000	90,000	100,000	9,000	20,000
	10組						
	1組4,500円						
子どもミュージカル入門講座 1回(6日)	小学生	39,000	23,000	16,000	30,000	0	9,000
	10人						
	1,600円						
夏休み子ども工作教室 1回(1日)	小学生	13,000	5,000	8,000	8,000	4,000	1,000
	10人						
	800円						
小学生・親子クッキング講座 3回(各1日)	成人・小学生	60,000	12,000	48,000	22,000	34,000	4,000
	各8人						
	2,000円						
シニア 健康体操 4回(各10日)	概ね60歳以上	353,000	(127,000)	480,000	240,000	24,000	89,000
	20人						
	6,000円						
男性筋トレ講座 3回(各5日)	成人男性	95,000	5,000	90,000	75,000	0	20,000
	10人						
	3,000円						

事業名	①募集対象	自主事業予算額					
	②募集人数	総経費	収入		支出		
	③一人当たり参加費		指定管理料 から充当	参加費	講師謝金	材料費	その他
ZUMBA健康体操 4回(各10日)	成人	303,000	(57,000)	360,000	200,000	14,000	89,000
	15人						
	6,000円						
ノルディックウォーキング 2回(各1日)	成人	14,000	0	14,000	10,000	4,000	0
	10人						
	700円						
手芸(裁縫・クラフトバンド) 講座 3回(各1日)	成人	35,000	14,500	20,500	15,000	15,000	5,000
	8人						
	800円						
生け花・フラワーアレンジメント講座 3回(各1日)	成人	75,000	15,000	60,000	15,000	57,000	3,000
	10人						
	2,000円						
書道講座 3回	成人・小学生	40,000	0	40,000	25,000	10,500	4,500
	10人						
	500~1,000円						
能講座 1回(3日)	成人	20,000	4,000	16,000	15,000	1,000	4,000
	20人						
	800円						
		一部ニーズ費で対応					
季節の洋菓子作り講座 2回(各1日)	成人	48,000	2,000	46,000	12,000	33,000	3,000
	8人						
	2,200円						
地区センターまつり 年1回	どなたでも	0	0	0	0	0	0
	500人						
	無料						
		ニーズ費で対応					
多文化交流フェスタ 年1回	どなたでも	0	0	0	0	0	0
	300人						
	無料						
		ニーズ費で対応					
包丁研ぎ講座 3回	成人	15,000	0	15,000	9,000	0	6,000
	5人						
	1,000円						
クリスマスコンサート (ケアプラザと共催) 年1回	全世代	10,000	10,000	0	8,000	0	2,000
	50人						
	無料						
合計		1,410,000	0	1,410,000	882,000	245,500	282,500

## 自主事業別計画書

施設名 横浜市中山地区センター

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
絵本の読み聞かせ	<p>(目的) 絵本に興味をもち始めた未就学児を対象に本の読み聞かせをします。</p> <p>(内容) 絵本の読み聞かせのほか紙芝居もします。お土産に季節感のある工作で喜んでいただきます。仲間とのコミュニケーションの場作りを提供します。</p>	<p>毎月1回 12回</p>

事業名	目的・内容	実施時期・回数
保育相談 (区役所と連携)	<p>(目的) 幼稚園や保育所で集団生活を始める前の乳幼児を対象に、区役所から派遣された子育て支援者による、育児アドバイスの場の提供をします。</p> <p>(内容) 手遊びやおもちゃ遊びのほかに、育児相談や仲間作りのきっかけ作りの場の提供をします。</p>	<p>毎週2回 95回</p>

事業名	目的・内容	実施時期・回数
おもちゃ病院	<p>(目的) 壊れたおもちゃを直す過程を見ることで、おもちゃの仕組みを知ることができ、物を大切に作る心を養います。</p> <p>(内容) 事前予約制。おもちゃのドクターが、目の前でおもちゃを修理します。修理代は、無料(部品を交換した場合、一部有料)です。</p>	<p>偶数月 6回</p>

事業名	目的・内容	実施時期・回数
落語演芸会	<p>(目的) 落語で地域の方に楽しんでいただきます。</p> <p>(内容) 横浜市内を中心に活躍している落語家による楽しい会を催します。</p>	<p>1回</p>

## 自主事業別計画書

施設名 横浜市中山地区センター

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
演劇講演会	<p>(目的) 元有名劇団員が貴重な経験をもとに、歌も交えてミュージカルの楽しみ方などを地域の方にお話しをする会を開催します。</p> <p>(内容) ミュージカルに興味がある方はもとより、初心者やこれからミュージカルを目指している子供たちに芸術に触れるきっかけ作りをします。</p>	1回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
IT講習会	<p>(目的) 日常生活でIT化されることが多くなり、利用の手助けになる講座を開催します。</p> <p>(内容) 中山地区センターの部屋web予約方法、またコンピューターで音楽制作する体験講座を開催予定です。</p>	2回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
子ども油絵教室	<p>(目的) 小学校の授業にはない油絵の講座を夏休みに開催します。</p> <p>(内容) 夏休みの人気の継続講座。参加者が画材の用意をしなくても、油絵が体験でき、夏休みの思い出、宿題にも役に立ちます。夏休み期間中、センター内に作品を掲示し、来館者にも鑑賞をしていただきます。</p>	7月 3回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
親子バドミントン教室	<p>(目的) バドミントンを通じ、小学生と保護者のふれあいを目的とします。</p> <p>(内容) 人気のある講座で、毎年2回開催しています。バドミントンの楽しさ、また打ち方の基礎的な技術を丁寧に指導します。</p>	9月、2月 各5回

## 自主事業別計画書

施設名 横浜市中山地区センター

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
子どもミュージカル入門講座	<p>(目的) 小中学生を対象に有名なミュージカル曲で歌と踊りを体験できる講座を開催します。</p> <p>(内容) 元劇団員が講師となり、ミュージカルを体験できる場を作り、練習後には発表会を開催する予定です。</p>	9月 6回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
夏休み子ども工作教室	<p>(目的) 夏休みの小学校の課題にも役立つ講座を企画します。</p> <p>(内容) 緑区のおもちゃドクターが講師となり、もの作りの楽しさを伝え、自ら考える力を引き出すプログラムを提供します。</p>	8月 1回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
小学生・親子クッキング講座	<p>(目的) 料理の楽しさを知っていただき、また親子のふれあいの時間を作ります。</p> <p>(内容) 6月は小学生と保護者でピザ作り、7月は小学生を対象に生地から作るパン作り、12月は小学生を対象にクリスマスのケーキ作りを開催します。いずれも人気の継続講座です。</p>	6月、7月、12月 3回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
シニア健康体操	<p>(目的) 概ね60歳以上を対象に、心身ともに健やかに、健康維持ができるよう運動をします。</p> <p>(内容) 人気のある講座で、継続して開催。音楽にあわせ、楽しく筋トレ・脳トレ・シルバービクスなどのいろいろな運動を経験していただけます。同年代のコミュニケーションの場を提供します。</p>	ほぼ通年 40回

## 自主事業別計画書

施設名 横浜市中山地区センター

事業名	目的・内容	実施時期・回数
男性筋トレ講座	<p>(目的) 初心者から経験者の男性を対象に、様々な内容の筋力トレーニングを指導します。</p> <p>(内容) 仲間と共に、健康に過ごせる体作りを行います。男性限定とします。</p>	3月、5月、10月 各5回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
ZUMBA健康体操	<p>(目的) 成人を対象にした、ダンスエクササイズです。</p> <p>(内容) 人気のある講座で、昨年度に続き開催します。ラテン系の音楽にあわせ、インストラクターを手本にダンスをします。体幹トレーニングの要素もあり、楽しく健康促進を図ります。</p>	ほぼ通年 40回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
ノルディックウォーキング	<p>(目的) 年齢性別問わず気軽に楽しめる全身運動のスポーツです。</p> <p>(内容) 2本のポール（有償でポールレンタル付き）で、屋外でウォーキングをします。新しいスポーツをするきっかけ作りをします。</p>	未定 各1回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
手芸（裁縫、クラフトバンド）講座	<p>(目的) 成人を対象(初心者でもできる)に、1回の講座で仕上がるものを作ります。</p> <p>(内容) 季節の裁縫や編み物、クラフトバンドで小物作りをします。新たな趣味の提案と、達成感を味わえる講座です。</p>	不定期 3回

## 自主事業別計画書

施設名 横浜市中山地区センター

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
生け花・フラワーアレンジメント講座	<p>(目的) 花を使った講座を開催します。</p> <p>(内容) 贈り物になるフラワーアレンジメント、お正月の生け花を開催します。いずれも人気の継続講座。日常に花を添えて、心が豊かになる時間を作ります。</p>	5月、12月他 3回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
書道講座	<p>(目的) 日常生活にも役立つ、書道の講座です。</p> <p>(内容) 初心者から経験者を対象に、オリジナルの手本で小筆や太筆でかな文字、漢字の書き方を指導します。また、小学生を対象に冬休みの宿題対応として書き初め講座を開催します。</p>	3月、8月、12月 3回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
能講座	<p>(目的) 今まで行ったことがない講座を開催し、新たな利用者の獲得を期待します。</p> <p>(内容) 能楽師を迎え、能の知識や演目の見どころについて学びます。講座後、実際に能の舞台を鑑賞し、より興味深く能を楽しんでいただきます。(2講演分の鑑賞チケット付きで参加者募集)</p>	月・6月・7月 3回 (5月・7月) (鑑賞会)

事業名	目的・内容	実施時期・回数
季節の洋菓子作り講座	<p>(目的) 成人を対象に、季節の行事にも利用できる洋菓子作りの講座を開催します。料理室の稼働率向上を期待します。</p> <p>(内容) 2月は、チョコレートを使った洋菓子、12月は、クリスマスケーキを作ります。毎年人気の料理講座です。</p>	2月、12月 各1回

## 自主事業別計画書

施設名 横浜市中山地区センター

事業名	目的・内容	実施時期・回数
地区センターまつり	<p>(目的) 幅広い世代に「中山地区センター」を楽しんでいただくことを目的に様々なイベントを実施します。</p> <p>(内容) 地区センターを利用している団体の活動成果発表や工作・手芸体験、ゲーム、飲食など家族揃って楽しめるプログラムを用意します。</p>	<p>11月</p> <p>1回</p>

事業名	目的・内容	実施時期・回数
多文化交流フェア	<p>(目的) 地域の方に、外国の文化、パフォーマンス、テクノロジーにふれる機会を作ります。今まで行ったことがないイベントで、新たな利用層の獲得を期待します。</p> <p>(内容) 近隣の施設の協力を得て、外国の文化が楽しめるようインド舞踊、ブラジルサンバなどのパフォーマンス、海外の食の体験、緑区内に立地する海外の企業の紹介するブースを作ります。</p>	<p>10月</p> <p>1回</p>

事業名	目的・内容	実施時期・回数
包丁研ぎ講座	<p>(目的) 昨年度から開講した人気講座。料理室の稼働率向上を図ります。</p> <p>(内容) 初心者を対象に、研ぎ石で包丁を研ぐ方法を講習し、自身の包丁を実際に研ぐところまで教えます。</p>	<p>5月</p> <p>3回</p>

事業名	目的・内容	実施時期・回数
クリスマスコンサート (ケアプラザと共催)	<p>(目的) クリスマスにちなんだ曲の演奏会を開催します。</p> <p>(内容) 毎年開催している人気の演奏会。ピアノやギターの生演奏、またケアプラザを利用している音楽サークルの演奏を身近に聞いていただけます。</p>	<p>12月</p> <p>1回</p>

令和5年度 「中山地区センター」 収支予算書兼決算書  
(2023. 4. 1～2024. 3. 31)

収入の部

(税込、単位：円)

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料	39,696,000		39,696,000		39,696,000	横浜市より
利用料金収入	4,227,000		4,227,000		4,227,000	
自主事業（指定管理料充当の自主事業）収入	1,410,000		1,410,000		1,410,000	
自主事業収入	0		0		0	
雑入	380,000	0	380,000	0	380,000	
印刷代	5,000		5,000		5,000	
自動販売機手数料	320,000		320,000		320,000	
駐車場利用料金収入	0		0		0	
その他（自販機分担金）	50,000		50,000		50,000	
その他（利子他）	5,000		5,000		5,000	
<b>収入合計</b>	<b>45,713,000</b>	<b>0</b>	<b>45,713,000</b>	<b>0</b>	<b>45,713,000</b>	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
<b>人件費</b>	<b>22,511,000</b>	<b>0</b>	<b>22,511,000</b>	<b>0</b>	<b>22,511,000</b>	
給与・賃金	20,934,000		20,934,000		20,934,000	館長・指導員及び時給職員16名
社会保険料	1,337,000		1,337,000		1,337,000	
通勤手当	200,000		200,000		200,000	常勤職員
健康診断費	16,000		16,000		16,000	常勤職員
勤労者福祉共済掛金	24,000		24,000		24,000	
退職給付引当金繰入額	0		0		0	
<b>事務費</b>	<b>1,290,000</b>	<b>0</b>	<b>1,290,000</b>	<b>0</b>	<b>1,290,000</b>	
旅費	11,000		11,000		11,000	出張旅費
消耗品費	328,000		328,000		328,000	事務消耗品費
会議賄い費	16,000		16,000		16,000	
印刷製本費	200,000		200,000		200,000	
通信費	343,000		343,000		343,000	電話代・郵送料等
使用料及び賃借料	0	0	0	0	0	
横浜市への支払分	0		0		0	
その他	0		0		0	
備品購入費	200,000		200,000		200,000	
図書購入費	0		0		0	
施設賠償責任保険	40,000		40,000		40,000	
職員等研修費	25,000		25,000		25,000	
振込手数料	22,000		22,000		22,000	
リース料	77,000		77,000		77,000	
手数料	28,000		28,000		28,000	
地域協力費	0		0		0	
<b>事業費</b>	<b>1,410,000</b>	<b>0</b>	<b>1,410,000</b>	<b>0</b>	<b>1,410,000</b>	
自主事業（指定管理料充当の自主事業）費	1,410,000		1,410,000		1,410,000	
自主事業費	0		0		0	
<b>管理費</b>	<b>14,120,000</b>	<b>0</b>	<b>14,120,000</b>	<b>0</b>	<b>14,120,000</b>	
光熱水費	8,361,000	0	8,361,000	0	8,361,000	
電気料金	4,746,000		4,746,000		4,746,000	
ガス料金	2,551,000		2,551,000		2,551,000	
水道料金	1,064,000		1,064,000		1,064,000	
清掃費	1,650,000		1,650,000		1,650,000	定期清掃費
修繕費	715,000		715,000		715,000	
機械整備費	181,000		181,000		181,000	
設備保全費	3,213,000	0	3,213,000	0	3,213,000	
空調衛生設備保守	893,000		893,000		893,000	
消防設備保守	165,000		165,000		165,000	
電気設備保守	123,000		123,000		123,000	自家用電気工作物
設備総合巡視点検	330,000		330,000		330,000	
空調自動制御装置保守	377,000		377,000		377,000	
エレベーター	320,000		320,000		320,000	
自動ドア	98,000		98,000		98,000	
植栽管理	330,000		330,000		330,000	
害虫駆除清掃保守	50,000		50,000		50,000	
駐車場設備保全費	20,000		20,000		20,000	新磁気標準駐車券購入費
その他保全費・1	289,000		289,000		289,000	空気測定・残留塩素・環境衛生選任・温水ヒータ点検
その他保全費・2	218,000		218,000		218,000	ウォータークーラー水質検査、保守点検
共益費	0		0		0	
<b>公租公課</b>	<b>2,647,000</b>	<b>0</b>	<b>2,647,000</b>	<b>0</b>	<b>2,647,000</b>	
事業所税	0		0		0	
消費税	2,423,000		2,423,000		2,423,000	
印紙税	20,000		20,000		20,000	
その他（県・市民税他）	204,000		204,000		204,000	
<b>事務経費（計算根拠を説明欄に記載）</b>	<b>2,174,000</b>	<b>0</b>	<b>2,174,000</b>	<b>0</b>	<b>2,174,000</b>	
本部分	2,174,000		2,174,000		2,174,000	労務・経理等の本部事務経費
当該施設分	0		0		0	
<b>二一ス対応費</b>	<b>1,561,000</b>	<b>0</b>	<b>1,561,000</b>	<b>0</b>	<b>1,561,000</b>	
<b>支出合計</b>	<b>45,713,000</b>	<b>0</b>	<b>45,713,000</b>	<b>0</b>	<b>45,713,000</b>	
差引	0	0	0	0	0	

自主事業費収入				0		
自主事業費支出				0		
自主事業収支				0		

管理許可・目的外使用許可収入				0		
管理許可・目的外使用許可支出				0		
管理許可・目的外使用許可収支				0		

令和5年度 中山地区センター利用料金収入決算内訳

(単位:円)

項目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明(内容、積算等)
利用料金収入	4,227,000		4,227,000		4,227,000	
体育室	1,205,000		1,205,000		1,205,000	
会議室	1,690,000		1,690,000		1,690,000	
会議室A	983,000		983,000		983,000	
会議室B	707,000		707,000		707,000	
			0		0	
料理室	282,000		282,000		282,000	
和室	540,000		540,000		540,000	
工芸室	510,000		510,000		510,000	